



**問** コミセンの機能強化はどこまで進んだか？  
**答** 運営マニュアルの整備は2つの地区のみ

新和とうかい 越智 辰哉 議員

**議員** 震災の教訓を踏まえたコミセンの機能強化はどこまで進んだのか？

**経済環境部長**

生活用水確保のため、井戸を掘削して既存の屋外トイレに接続し使っている。携帯型MC A無線を追加配備し、防災情報ネットワーク機器を更新した。また、備蓄倉庫を設置し、防災資機材として飲料水確保のための簡易水槽、非常用発電機、投光機などを配備した。

ソフト面では、村で基幹避難所運営マニュアル案を作成し、出前講座などで説明しているが、現在までに2つの地区でしかマニュアルが作られていない。

**議員** マニュアル整備には、自主防災組織の立ち上げが重要である。購入した資機材の実践訓練や先行して



コミセン倉庫に配備した発電機の実践訓練

いる地域の取り組みを見ていただく等の取り組みが必要ではないか？

**議員** 組合施行から村施行となったが、進捗率は49%である。駆上り動燃線と駅東大通りを結ぶ道路は半分が舗装されたが、橋の見直しおよび埋め立ての土は足りるのか。

**建設水道部長** 勝木田下の内線の橋は、本年度詳細設計を行い、平成27年度完成予定である。埋め立ての土量は、全体で70万<sup>3</sup>m必要となり、30万<sup>3</sup>mは確保したが、残り40万<sup>3</sup>m(大型ダンプで6万6000台分)の不足となるが、県内の公共残土を計画的に確保する。

**議員** 過去の議会で完成には相当の年数を要するとの答弁があるが、現時点で村長はどう考えているか。

**村長** 高低差があり、海の底でN値が0という地帯もあり、東日本大震災の体験から埋立地のもろさは明白



**問** 中央地区区画整理事業の進捗状況および課題  
**答** 勝木田下の内線の橋は平成27年度完成予定

新国会 舛井 文夫 議員

となり、時間がかかると思う。駅西、駅西第二、駅東と年数がかかっており、私自身は忸怩たる思いであり、慙愧にたえないが、担当者が一生涯命やっております、村民を相手として強制執行という法的手段はとりたくないと思っております。



中央地区の完成予想図  
○印が勝木田下の内線の橋